

① 研究課題名：

Stanford A 型大動脈解離に対する外科的治療後の、下行大動脈残存解離に対するステントグラフト*内挿術に関する研究

*：ステントといわれるバネ状の金属を縫い付けた人工血管

② 研究の目的：

当院心臓血管外科は、奈良県立医科大学が実施する下記の多施設共同研究に参加しています。本研究は、A 型大動脈解離に対して外科手術又はステントグラフト内挿術（以下「TEVAR」）を行われた方及び外科手術後に TEVAR を行われた方のデータを比較解析し、どのような方が TEVAR の適応となりやすいのかを検討します。また、大動脈径の変化を検討し、TEVAR が治療後の大動脈に及ぼす影響を評価することを目的としています。

③ 研究期間：西暦 2018年 8月 ～ 2020年 3月 31日

④ 研究代表者及び研究実施施設一覧

研究代表者：奈良県立医科大学 放射線医学講座 岩越真一

研究実施施設：奈良県立医科大学附属病院、大分大学附属病院、神戸大学附属病院、聖マリアンナ医科大学付属病院、松原徳洲会病院、天理よろず相談所病院、姫路循環器病センター、国立循環器センター、名古屋市立大学、名古屋市立東部医療センター、熊本大学付属病院、済生会熊本病院、京都府立医科大学

⑤ 研究の対象：

2012年1月1日から2017年3月31日までに、A型解離に対して外科手術又はTEVARを受けた方

⑥ 調査項目：

- 1) 基本情報：年齢、性別
- 2) 外科手術に関する情報：外科手術の方法、治療適応となった合併症
- 3) TEVARに関する情報（TEVARを実施された方のみ）：
外科手術からTEVAR実施までの日数、使用したステントグラフトの種類、TEVARに伴う合併症
- 4) 術前・術後検査結果：血液検査、CT画像
- 5) 治療後経過：転帰 等

⑦ 研究の方法：

担当医師が、あなたの上記⑥の調査項目の情報を診療録から調査票に収集し、電子情報として奈良県立医科大学 放射線科にメール送信します。その後、奈良県立医科大学 放射線科にて集計・解析されます。

⑧ 研究成果の公開

研究結果は、学会や学術雑誌にて公表される予定です。

⑨ 個人情報の保護

あなたの情報が提供される際、個人を特定する情報（お名前、ID等）は削除して匿名化されますので、あなたの個人情報が外部に漏れる事はありません。また、研究結果が公表される際も、

個人を特定できる情報は一切含まれません。この研究に参加されたくない（あなたのデータを使ってほしくない）場合は、医療者にその旨をお伝えください。

⑩ 利益相反

本研究は、奈良県立医科大学の講座・領域研究費により実施されます。本研究に係る利益相反はありません。

⑪ 問い合わせ先

研究事務局	診療科	研究責任者
名古屋市立東部医療センター 住所：〒464-8547 愛知県名古屋市千種区若水1-2-23	心臓血管外科	水野 明宏 TEL：052-721-7171（代表）